

◆ 平成29年度 活動報告シート ◆

団体名：NPO 法人 熊谷市ほたるを保護する会

20A-40

代表者：代表理事 柴田忠雄

URL :

1. 活動が必要とされた状況

自生する貴重なゲンジボタルの保護活動も6年目を迎えました。ホタル、ホタルの餌となるカワニナの盗難を防ぎ、また、除草剤の自粛を呼びかけ、ホタルの保全を図る必要があります。水路周辺の草刈り、荒廃地の整備もホタルを守るため必要な作業です。ホタルの紙芝居を制作、幼稚園、小中学校等の子供達への啓発活動も必要な活動です。



2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

5月から11月、毎水曜日を作業日と決めて刈払い機により水路周辺、荒廃地の草刈り作業を実施しています。

啓発用紙芝居「ほたるのひかり」は、手づくりマイ紙芝居袖（つむぎ）の会の監修を受け、地元の幼稚園、小学校で上演予定。児童目線に対話形式でお話をします。2月17日妻沼のカフェで紙芝居を紹介。参加者間で昔はホタルがたくさん飛んでいた、と思い出話で盛り上がりました。



3. 活動の成果

自然発生するゲンジボタルの里が熊谷の江南地区に存在していることを知らない児童がまだ多いです。興味を持ってもらい、知識を深めてもらうと同時に、環境の大切さを知ってもらう活動を継続しています。昨年助成で作成した5枚構成のほたるの一生などを示した掲示パネルは、熊谷市内の中学校（16校）、小学校（26校）で順番に掲示しています。



4. 今後に残された課題

メンバーの高齢化対策、募金活動が課題です。

